



しあわせさん

社協だより

2011
(平成23年7月)

No.21

主な内容

- 東日本大震災社協の取り組み 2～3ページ
- みんなで支えあい・助けあい、乗り越えよう！ 4ページ
- 被災された皆様へのお知らせ 5ページ
- 平成23年度事業計画・予算 6～7ページ
- 社協会費のお知らせ 8ページ
- お知らせ・ご案内 9ページ
- 福祉の村温水プールからのお知らせ 10ページ



みんなの力を一つに!

【災害ボランティアセンター】

活動初日の3月19日、大津波で甚大な被害を受けた元木沢・夏井駅前地区にボランティア51名を派遣しました。何か自分にできることはないか、少しでも被災された方の力になりたいとの思いで、多くの市民の皆さんがボランティア登録くださり、活躍しています。



東日本大震災 社協の取り組み

福祉の村 避難所

東日本大震災により被災されました方々に、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。
大地震直後から社協では『福祉の村避難所』の運営にあたることに、『災害ボランティアセンター』の運営を行っています。今回、その様子をお伝えします。

大震災当日、福祉の村避難所には、約1000人の避難者がありました。

施設内は避難者でいっぱいになり、車中に泊まられた方もありました。

社協は、大地震発生直後から3月28日までの18日間、職員の勤務を3交代制にし、市と連携しながら、24時間体制で避難所の運営にあたりました。



敷地内でも避難者の車でいっぱい



停電中の1階ロビー



食事を配る際は長蛇の列



大震災翌日の様子



高校生も188人、登録いただきました



物置の清掃作業



活動出発前の打ち合わせの様子



家周辺の片付け作業

災害 ボランティア センター

力を合わせて
乗り越えよう

3月19日から久慈市、久慈青年会議所、ボランティア団体と連携して『災害ボランティアセンター』を立ち上げ、ボランティアの登録や派遣を行っています。

6月20日現在のボランティア登録数は、591名。活動実績は、延べ25日間にわたり、延べ1419名のボランティアの皆さんが活躍しています。活動を始めたころは、ガレキの撤去や泥だし、物資の仕分けが主な活動内容でしたが、引っ越しの手伝いや引っ越しに伴う掃除等が変わってきています。

まだまだ、災害ボランティアの派遣を行っていますので、お気軽にお電話ください。

災害ボランティアセンターのお知らせ

お気軽にお電話ください!!
被災された皆さんに
ボランティアが
お手伝いします!



☆こんなお手伝いをします!

家の中の掃除、家具の移動、引っ越し、話し相手などなど。

住宅を対象に災害によって必要になった作業等をお手伝いします。

ただし、専門技術や危険な作業などご要望にお応えできない場合もあります。

☆派遣依頼・お問い合わせ

電話でお申し込みください。

(受付時間 月～金 9:00～16:00)

53-3380 または 53-3377

(久慈市総合福祉センター内:旭町7-127-3)

■ 災害ボランティアに登録を いただいている皆さんへ ■

ボランティア派遣依頼に合わせて、登録いただいている皆さんに災害ボランティア活動へのご協力をお願いしています。依頼状況により電話でご都合などを確認させていただきますので、引き続きご協力をお願いします。

■ 避難所の経過

- 14:46 防災無線から緊急地震速報音が鳴り、数秒後、大きな横揺れが続く。揺れの途中で停電。幸い水道、電話は使用可能。避難者数名あり。施設内にゴザを敷くなど受入準備。
- 14:55 発電機を使い防災無線、ラジオで情報を得るが、詳細不明。テレビは映らず。
- 15:20 駐車場満車。福祉の村への坂道渋滞。敷地内にも駐車するがすぐに満車。久慈病院に駐車してもらい、温水プールのマイクローバスで避難者を輸送。
- 16:00 避難者300人に増。金刀比羅神社と元気の泉に避難されていた方が移動してくる。夕食に備え炊き出し用鍋、テントを玄関前に準備。
- 17:00 施設内の非常用照明バッテリーが切れ、施設内の灯りが無くなる。車3台のライトと発電機による灯光ライトで施設内を照らす。真っ暗なトイレで用を足してもらった状況。
- 18:00 避難者800人に増。車中で待機する方も多数あり。断水となる。トイレ用の水としてプールの水をバケツで運搬。
- 18:30 東北電力高圧電源車1台が到着。この後、20:00頃から少量の電気が使用できるようになる。
- 19:00 避難者1000人に増。飲料水、乾燥米飯が届く。ガスを使い、炊き出し用鍋でお湯を沸かし、1人1袋ずつ乾燥米飯を配る。
- 20:00 トイレや廊下など最低限の照明と館内放送、暖房が使用できるようになる。
- 施設内の清掃。トイレがひどい状態。毛布が届くが不足。高齢者と小さなお子さんを優先して配る。
- 施設内が静かになってくる。車中に泊まる方も多数あり。明るくなるにつれ、帰宅する方が増え、避難者は、300人まで減少。
- 3月13日以降 電気、水道の復旧に合わせて避難者数が減少し、3月28日に避難所閉鎖。

みんなを支えあい・助けあい、 乗り越えよう！

3月11日の大震災では、停電や断水となり、店頭の商品は売り切れ、ガソリンもなかなか手に入らないなど日常生活が一変しました。

特にも高齢者や障がいのある方

にとつては、水や食料などの確保がとても大変だったと思います。

このような中、久慈市では災害時要援護者台帳登録者を中心に、買ひ物が困難な方を対象にパンやカップ麺等の救援物資を地域の民

そのとき

民生児童委員(幸町)

島山 タイ子

おきあがりこぼしのように揺れた我が家が静まったとき、「安否確認」という文字が頭をよぎり、愛用の赤い自転車に飛び乗った。

「大丈夫ですか！」
「だいじょうぶだ！」

ありつたけの声が行き交う中、次なる訪問者の無事を祈りつつペダルを踏み続けた。

「怖かった！ありがとう！」
喜んでくれる姿に励まされた。やがて全員の無事が確認でき安堵した。我に返り公民館に向かったが、そこで初めて大災害を知った。

停電している自宅に帰ったのは

夜中の二時だった。

十二日には、三角山から水を汲んできて配達して廻った。リュックに背負ったたった一リットルの水で、お互いに笑顔がこぼれた。

三日目からは支援物資の配布が続いた。

民生委員の活動は、町内会のご指導をはじめ、「お隣さんにひと声を！」の気持ちで生活している町民の皆さんのご協力を頂いて、できているものと感謝して止まない。

復興には今後
も力を注いでいきたい。



担当地区の高齢者を訪問している島山民生委員

久慈・カシオペア青年会議所合同で実施した野田村での炊き出しの様子



生委員さんから協力いただき配布しました。

また、独自に炊き出しを行った町内会や団体、義援金を募った高校生たち、井戸水や湧水を地域の方に開放した方もあります。このほかにも多くの支えあい・助けあいの心を感じることができました。一日も早い復旧・復興に向けて、みんなを支えあい・助けあい、乗り越えていきましょう。



義援金を募るグリーンピース(高校生ボランティア)とSEEDの皆さん。寄せられた義援金901,619円は東日本大震災久慈市地震災害義援金へ寄付されました

東日本大震災義援金

(6月24日現在、久慈市共同募金委員会受付分)

ご寄付くださった皆様、ありがとうございました

霜畑小学校児童会	霜畑小学校職員一同
小国小学校児童会	小国小学校職員一同
小国小学校PTA会一同	門前保育園
山形中学校生徒会	高山 忍
高山 尚子	山口 こま

〈順不同・敬称略〉

被災された皆さまへのお知らせ

久慈市社会福祉協議会では東日本大震災により被災された皆さまを対象に、生活復興のための資金貸付、災害ボランティアの派遣を行っています。お気軽にお電話ください。

生活福祉資金(生活復興支援資金)のご案内

東日本大震災により被災した所得が少ない世帯を対象に、当面の生活に必要な経費等の貸し付けです。

1 一時生活支援費

生活の復興の際に必要な
当面の生活費

月20万円以内
(単身世帯の場合は15万円以内) × 6ヶ月以内

2 生活再建費

住居の移転費、家具什器等の
購入に必要な費用

80万円以内

3 住宅補修費

住宅補修等に必要な費用

250万円以内

貸付条件

- 連帯保証人(原則1名)が必要です。但し、連帯保証人を立てられない場合でもご利用できますが、利子が加算されます。
- 無利子となりますが、連帯保証人が立てられない場合は年1.5%の貸付利子が発生します。
- 据置期間は最終貸付の日から2年以内とし、償還期間は20年以内とします。(金額に応じて期間を設定できます。)

そのほかの生活福祉資金の貸し付けや、たすけあい資金の貸し付けも実施しております。詳しくは社協にご相談ください。

お問合せ先

久慈市社会福祉協議会
本所 53-3380
山形事務所 72-2800

災害ボランティアの派遣(災害ボランティアセンター)

家の中の掃除、家具の移動、引っ越し、話し相手など災害によって必要になった作業等をボランティアがお手伝いします。

申込み・問合せ先

久慈地区災害ボランティアセンター(事務局:久慈市社会福祉協議会)
久慈市旭町7-127-3 53-3380・53-3377

誰もが参加し、
支えあい、共に創ろう

ふくしのまち

基本方針

「ふれあい ささえあい いきがい」を基本方針に、全ての市民が、住みなれたまちで健康で生きがいを感じられ、ふれあい、ささえあいを大切にする地域社会の実現に向けて、地域での支えあい活動の推進を図るとともに、3月11日の東日本大震災後に立ち上げた災害ボランティアセンターを引き続き開設し、被災者のニーズに合わせたボランティア活動の展開等、被災者支援に全力で取り組みます。

地域福祉活動

- ◇町内会等説明会の開催（地域での支えあい活動の説明会）
- ◇久慈市災害時要援護者支援事業の推進
- ◇ふれあいサロン実施への支援
- ◇支えあいマップの推進
- ◇福祉情報の提供（広報誌・ホームページ・声の広報）
- ◇心配ごと相談所の開設
- ◇久慈市社会福祉大会の開催
- ◇歳末たすけあい運動の実施
- ◇介護機器（ベット・車いす等）貸出事業の実施
- ◇地域活動支援センターチャレンジランドの運営
- ◇民生児童委員協議会、老人クラブ連合会等福祉団体の支援及び協働事業の実施

施設の管理運営

- ◇総合福祉センターの管理運営
- ◇福祉の村・屋内温水プールの管理運営（指定管理）
- ◇山形老人福祉センターの管理運営（指定管理）
- ◇施設を活用した自主事業の企画実施

介護支援事業

- ◇居宅介護（予防）支援事業の実施
- ◇要介護認定訪問調査の実施

ふれあいのまちづくり事業

- ◇災害ボランティアセンターの設置運営
- ◇ボランティア活動センターの設置運営
- ◇あんしんサポート事業の実施
- ◇ふれあいサロンの集いの開催
- ◇福祉まつりの開催

その他の事業

- ◇福祉サービスの苦情解決事業第三者委員の設置
- ◇生活福祉資金、たすけあい資金貸付事業の実施
- ◇福祉基金の積立促進
- ◇共同募金運動の促進



昨年度のふれあいサロンの集いの様子

福祉教育の推進

- ◇小中学生寺子屋合宿の開催
- ◇福祉作文コンクールの実施
- ◇保育園ふれあいサロン事業の支援
- ◇キャップハンディ体験事業の実施
- ◇地域で育む福祉教育推進モデル事業の実施



今年度も開催いたしますので、ご参加ください！

昨年度の寺子屋合宿の様子

ふくしサロン「しあわせSUN」の運営

- ◇「しあわせSUN 近所介護ステーション」の運営
- ◇「しあわせSUN つどいの広場」受託・運営

今年度は7月7日に開催します！



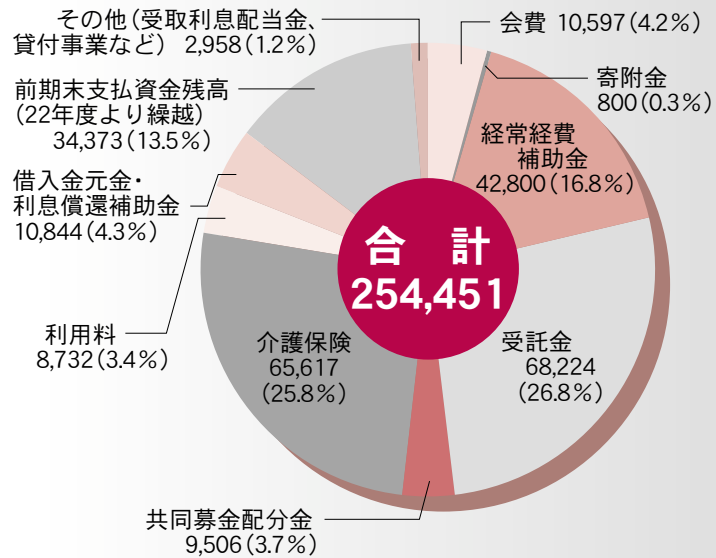
昨年度のいきいきシルバースポーツ大会の様子

受託事業

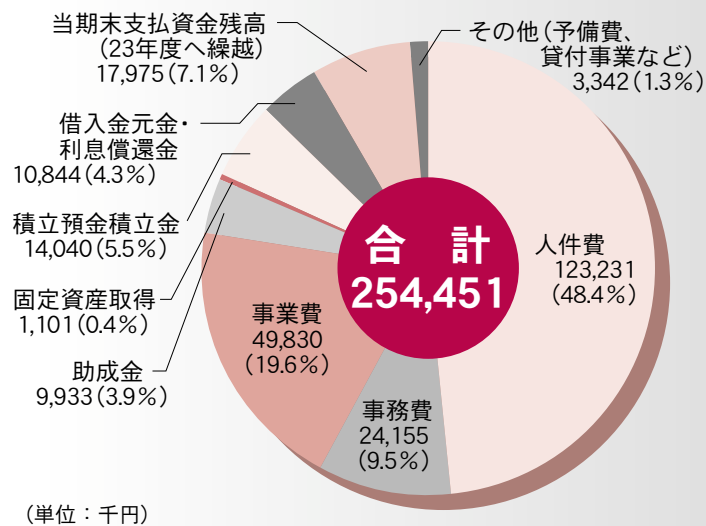
- ◇敬老会事業の実施
- ◇いきいきシルバースポーツ大会の実施
- ◇高齢者生きがいづくり事業の実施（白樺大学）
- ◇元気の泉在宅介護支援センター事業の実施
- ◇家庭介護者の集いの実施
- ◇日常生活自立支援事業の実施

平成23年度 一般会計予算

収入



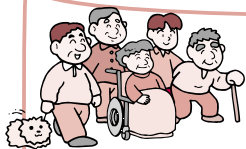
支出



(単位：千円)

鯉のぼり ありがとう

鯉のぼりの寄贈を
お願したところ、
6名の方からご寄贈
いただきました。
いただいた鯉のぼり
は、毎年、春に福祉
の村に掲揚させて
いただきます。



～社協会費へのご協力をお願いします～

一世帯1,000円のご協力をお願いいたします。

福祉のまちづくりのための貴重な財源として活用させていただきます。

※1,000円の内訳：800円は地域福祉活動の財源として、
200円は福祉基金へ積立

詳しくは6～7ページをご覧ください

久慈市社会福祉協議会(社協)は、「誰もが参加し、支えあい、共に創ろう ふくしのまち」を基本目標に、各種事業を展開しております。

東日本大震災後は、被災された方へのボランティア派遣や生活福祉資金の貸付など被災者支援に取り組んでおり、今後はふれあいサロン事業を中心とした地域での支えあい活動を推進してまいります。

活動を支える財源は、市民の皆様からご協力いただいている会費や寄付金、久慈市からの補助金や委託金、共同募金からの配分金のほか、介護保険事業による自主財源の確保にも努めております。

今年度も昨年同様、一世帯1,000円の会費を福祉委員(行政連絡区長)さんを通じてお願いいたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、東日本大震災で被災された世帯につきましては、可能な範囲でご協力くださいますようお願い申し上げます。(津波により家屋が全壊・半壊した方や失業した方など)

●平成22年度社協会費の実績報告

10,682世帯より10,681,200円のご協力をいただきました。8,545,000円は地域福祉活動の財源に、2,136,200円は福祉基金へ積立いたしました。ご協力ありがとうございました。

※ 福祉基金は、地域福祉活動・ボランティア活動の振興を図ることを目的として2億5千万円を目標に積立てに努めております。基金から生ずる利息を、ボランティア事業、福祉教育事業に活用しております。(平成23年3月31日現在の基金総額 244,638,481円)

社協役員改選

会長就任あいさつ



会長 坂本治雄

六月一日の理事会において、再び会長に選任されました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

まず、東日本大震災により、被災されました方々に心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

市民の皆様には、本協議会に対して、日頃から深いご理解と温かいご支援を賜っておりますことに心から感謝を申し上げます。

さて、社会福祉協議会では昨年度、地域福祉活動計画を策定し、「地域、みんなで支えあうまちづくり」を目指して、地域での支えあい活動の推進に努めております。

具体的には、市と社協役員が町内会等の集会に出向き、「災害時要援護者支援事業」、「ふれあいサロン」、「あんしんサポート事業」について説明し、これらの事業を地域の支えあい活動の一つとして実施できるよう取り組んでいます。その成果として、災害時要援護者名簿の共有の協定を市と締結した町内会は十八ヶ所に増え、ふれあいサロンは八十ヶ所まで広がりました。少しずつではありますが、地域での支えあいは広がっています。

また、このたびの大震災では、多くの方々の支えあい・助けあいをみる事ができます。みんなで協力しながら避難された地域があります。被災直後からみんなでガレキを片付けた地域があります。災害ボランティアの登録は五九〇名を超え、活動された方は延べ一四〇〇名を超えています。

このような、人と人とのつながりを再生し、支えあい・助けあいができる地域づくりを進めることが、社会福祉協議会の使命です。役員一同、全力で取り組んで参ります。市民の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

当協議会の役員及び評議員の任期満了に伴い、五月二十七日開催の評議員会において役員が、同日の理事会で評議員が選任されました。六月一日には理事会を開催し、会長に坂本治雄氏が副会長に高谷淳子氏と上平明男氏が選任されました。

「しあわせSUN」つどいのひろば行事予定

- 絵本読み聞かせ「よんで！よんで！！」
7/7(木)・8/12(金)・9/2(金)
- スマイル子育て相談会
7/22(金)・8/26(金)・9/22(木)
- 親子あそびの講習会「SUNSUNひろば」
7/25(月)・8/19(金)・9/9(金)
- まちの保健室（健康相談・血圧チェック）
7/8(金)・8/8(月)・9/8(木)
- ◇時間 いずれも10時30分～
（まちの保健室のみ10時～）

※行事予定は、変更になる場合がありますので、確認をお願いします。

「つどいの広場」からのお願い
おもちゃお譲りください

ご家庭で使用しなくなったおもちゃがありましたら、ご寄附ください。おもちゃのリサイクルを目的とした、つどいの広場主催の「おもちゃマーケット」で皆さまに安価で販売する予定です。

なお、勝手ながらぬいぐるみ、絵本はご遠慮させていただきます。

◇連絡先 しあわせSUN 61-3933
※火曜日は休みです。

認知症の人と家族のつどい

認知症の方とその介護をされている家族の皆さんが、介護についてともに語り合うことで、仲間づくりやストレスを解消する集まりです。参加費は無料です。お気軽にご参加ください。

	日時	場所
第6回	7月8日(金) 13:30～15:30	元気の泉
第7回	9月9日(金) 13:30～15:30	山形老人福祉センター

※第6回では、認知症の人と家族の会岩手県支部代表の小野寺彦宏さんも参加します。また、地域包括支援センターの保健師による認知症サポーター養成講座を行います。

◇問合せ 川向幸子 72-2159
地域包括支援センター 61-1557

健康づくり事業「パークゴルフ講習会」

- ◇日時 7月29日(金) 8時30分受付
- ◇場所 平庭高原パークゴルフ場（雨天決行）
- ◇参加費 800円（コース利用料と昼食代）
※クラブが無い方…1,000円
シーズン券をお持ちの方…500円
- ◇申込み 社協本所 53-3380 または
山形事務所 72-2800へ
- ◇締切り 7月22日(金)

山形老人福祉センター自主事業「ゲートボール大会」

- ◇日時 7月15日(金) 8時30分受付
- ◇場所 山形老人福祉センターゲートボール場（雨天決行）
- ◇参加対象 市内に居住する中、高齢者
- ◇参加費 無料
- ◇申込み 社協本所 53-3380 または
山形事務所 72-2800へ
- ◇締切り 7月8日(金)
- ※詳しくは、山形事務所 72-2800へお問い合わせください。

福祉のしごと地域就職フェア

- ◇日時 8月6日(土) 12時30分受付
- ◇場所 久慈グランドホテル
- ◇問合せ 岩手県社会福祉協議会
岩手県福祉人材センター
019-637-4522

秘密厳守

お気軽にご利用ください

『心配ごと相談所』

悩み事・心配ごと等の相談に応じます

53-3380・53-3377

開設日時 月曜日～金曜日/午前9時～午後4時
開設場所 福祉の村/久慈市総合福祉センター

相談無料

ご寄付ありがとうございました

(平成23年3月から平成23年6月まで) (敬称略)

◆福祉基金

- ・高谷淳子 7,400円
- ・畑田与吉 10,000円
- ・楽友会 50,000円

◆指定寄付

- ・和泉洋子 30,000円
東日本大震災による福祉の村避難所運営に向けて

◆物 品

- ・久慈法人会 車椅子 5台
- ・ブリジストンサイクル 自転車 1台



坂本会長に目録を手渡す
社団法人久慈法人会細谷
地諄吉会長(右)

山形地区老連 延寿の森 環境整備

山形地区老人クラブ連合会(戸崎武文会長)は6月10日、久慈平庭県立自然公園内の延寿の森で観光客を美しい自然でもてなしたいとの思いで、環境整備のボランティア活動を行いました。木々の緑も深くなった、清々しい初夏の日、爽やかな汗を流しました。



福祉の村温水プールからのお知らせ

夏休み期間中は休まず営業します！
ご家族やお友達と、遊びに来てください！

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
7月 ③	④	5	6	7	8	9
⑩	⑪	12	13	14	15	16
⑬	⑭	⑮	⑯	21	22	23
⑳	㉑	26	27	28	29	30

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
8月 ⑦	⑧	9	10	11	12	13
⑭	⑮	16	17	18	19	20
⑳	㉑	23	24	25	26	27
㉔	㉕	30	31			

- × ... 休館日
- 火~土 ... 午後8時まで
- ... 午後7時まで
- △ ... 午後6時まで

小学3年生以下のお子様は、付き添いが必要です。

7月、8月は9時から開館しています。

料 金

	高校生以上	中学生以下
1回券	500円	300円
10回券	4,500円	2,700円
20回券	8,000円	4,800円
30回券	10,500円	6,300円

10人以上から、お得な団体割引が使えます。
団体割引だと ... 中学生以下 200円
高校生以上 400円
※団体で使用の際は、事前にお申込みください

幼児から中学生までの
人だけが使える！

ポイントカードキャンペーン

期間：7月1日～8月31日

温水プールのご利用1回ごとに1ポイント差し上げます！
5ポイント貯まると、1回分の無料券としてご利用できます。

問合せ 温水プール TEL53-9292